

フェスティバル特集号

今月の生活目標

気持ちのよいあいさつをしよう

1年 くじらくもの音読劇

おおきなかぶの劇 うみのかくれんぼクイズ



1年生では、国語の学習を題材にして、1組は「くじらくもの音読劇」、2組は「おおきなかぶ」の劇と「うみのかくれんぼ」クイズを発表しました。初めて他学年の前で発表することに緊張しつつも、優しく接してくれた2年生のおかげで、楽しく発表することができました。

2年 おもちゃランド ガラクタおもちゃランド



2年生は、生活科の「あそんでためてくふうして」の単元で、身の回りの物の特徴を生かしておもちゃを作る学習をしました。フェスティバルでは、そのおもちゃを1年生に紹介しました。実際に遊ぶ姿を見てもらい、どのようにおもちゃで遊ぶのかについて詳しく発表することができました。

4組 The Sannoudai MAGIC Show II



今年も科学実験マジックに取り組みました。昨年度とは異なるマジックに挑戦し、たくさん練習して、すてきなマジックショーを開催することができました。ビー玉がコインを通り抜ける技や、水が瞬間移動する技、透視できる技を披露すると、お客さんは拍手喝采!! 短い時間でしたが、思い出に残るよい時間となりました。

5年 山小田んぼで米を作ろう!

当日前に食べているお米を知ろう!



5年生は、今年度取り組んできた米作りを通して学んだことを6年生に発表しました。1組は、はえぬきという品種についての紹介や、米作りのポイントをクイズや映像で紹介しました。2組は、米の作り方や残ったわらの再利用、次の5年生に田をつなぐための準備など、これまでの活動の紹介をしました。トラブルがあっても、みんなで調査したり、JAの方々に協力していただいたりしながら解決していった過程を、種々の方法で伝えました。

4年 復興～震災に備えて～

海から見た東日本大震災



4年生は、東日本大震災をテーマに総合的な学習の時間に調べたことを発表しました。1組では、「海から見た東日本大震災」をテーマに、これまで調べてきた「防災グッズ」や「海外から支援」などについての発表と劇を行いました。自分達の思いを伝えるため、相手意識をもち、方法を工夫して発表しました。2組では、「復興～震災に備えて～」をテーマに今後起こりうる震災に備えて自分達でできる対策を紹介しました。自分が調べてみて分かったことを一生懸命に伝えることができました。

学援隊の皆さんに感謝する会



12月13日(月)に、「学援隊の皆さんに感謝する会」が行われました。放送での集会では、各学年が事前に収録した校歌のプレゼントや、学校の代表児童からの感謝の手紙で、学援隊の皆さんに感謝の気持ちを伝えました。

6年 SSDGs ～身近なことから笑顔のバトンをつなげよう～



6年生はSDGsのことについて調べたこと、調べた上でみんなに知ってほしい、一緒に取り組んでほしいことを発表しました。タブレットを使って、より分かりやすく図やグラフを使ったり、説明を紙芝居にしたりしました。また、より覚えてもらうために歌やダンスで表現するグループもありました。SDGsを意識してなるべく紙を使わないように環境のことも考えました。

3年 MAX山王台の町～今と未来～



3年生は、山王台の町の良いところを未来にも伝えたいという思いから、山王台の町について、自然やお店、公共施設、歴史の観点から調べ学習をしました。自分達が行って調べたことや、取材をして分かったことなどを、どうしたら分かりやすく伝えられるか試行錯誤しながらグループごとに準備を進めました。1組は、グループごとに動画を作り、2組は地図や写真、動画などを使いながら、「未来に伝えたい山王台の町」について4年生に伝えました。

児童支援専任より

新年明けましておめでとうございます。冬休みの間、久しぶりに一緒に出かけたり、のんびり過ごしたりと、お子様との充実した時間を過ごされたご家庭も多かったことと思います。その中で、お子様の昨年一年間の成長を感じられることもたくさんあったのではないのでしょうか。子ども達一人ひとりが、社会を生き抜いていく力をしっかりと身につけられるように、学校・家庭・地域のあたたかいつながりを強めていければと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。